

高速道路での 死亡事故急増中!



関東支社管内 最近の交通死亡事故発生状況

今年の死亡事故が急増。
既にここ2年の累計を超過!

	死亡事故件数	死亡者数
平成28年	14件	16件
平成29年	22件	24件
平成30年	24件 ※10月末時点	25件 ※10月末時点

「交通安全啓発のポイント」徹底!

高速道路の異状を発見したら、安全を確認して、
非常電話 または、道路緊急ダイヤル
#9910にご一報下さい。

高速道路に関する情報は「ドラぷら」で
www.driveplaza.com/

ドラぷら 検索

あなたに、ベスト・ウェイ。



交通安全啓発のポイント

《死亡事故の傾向と対策》

○深夜から早朝(3時～7時台)、夕方の時間帯に多い

▶ STOP居眠り運転!

疲れを感じたら 休憩施設で早めの休憩を

▶ 夕暮れ時、早めのライトオン!

前方の故障車等を早く発見、危険回避を

▶ 夜間走行時は原則ハイビーム!

先行車、対向車がいる場合には適宜ロービームに切り替えを

○前方の発見遅れによる 追突事故が多い

▶ 『この先 事故、故障、渋滞等の緊急事態があるかも』を強く意識して!

▶ わき見運転防止!

スマートフォン等のながら運転にも注意!

▶ 前車との安全な距離を保ち、危険回避を!

速度と同じ距離の車間距離が必要!(80km/hであれば80m)

路面が濡れている時、積雪・凍結路面は、普段の2倍以上の車間距離を

▶ 安全速度の徹底!

カーブ手前では速度を十分に落として



《冬の高速道路危険ポイント》



* カーブ手前⇒減速し、急ハンドル・急ブレーキ厳禁!

* 橋の上⇒吹きさらしの風で凍結、スリップ要注意!

* 長い下り坂⇒スピードダウン、車間距離の確保!

* トンネル出入口⇒風が強く突然の降雪! トンネル内凍結も注意!

* 日陰の路面⇒気温が低く凍結注意!

雪道でのスピードは控え、運転技術や車の性能を過信せず、安全運転を!
そして、早めの冬装備(冬タイヤ、チェーン携行)の徹底を!

